

会 員 各 位

日本品質管理学会
会長 小原 好一

日本品質管理学会 JSQC規格「方針管理の指針」講習会 「方針管理によって改善・革新を促進する」

日本品質管理学会では、方針管理の指針についての理解を深めていただくために、JSQC規格「方針管理の指針」をもとに下記の第2回講習会を開催いたします。会員・会員外を問わず多数ご参加くださいますようお願いいたします。

記

日 時：2018年6月22日（金）13：00～17：30

会 場：日本科学技術連盟 東高円寺ビル 地下1階講堂
東京都杉並区高円寺南1-2-1

定 員：100名

申込締切：2018年6月15日（金）

参加費：会 員 4,320円（締切後4,860円）※当日払い 4,500円（締切後5,000円）
（税込、テキ 非会員 6,480円（締切後7,020円）※当日払い 6,500円（締切後7,500円）
スト代含む）準会員 2,700円，当日払い3,000円 一般学生 3,780円，当日払い4,000円
申込方法：ホームページから受付できます。

<http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h300622>

申込み先：日本品質管理学会 事務局 E-mail:apply@jsqc.org FAX 03-5378-1507

《概 要》

方針管理の指針が、JSQC規格（日本品質管理学会規格）として2016年5月17日に制定・発行されました。顧客・社会のニーズ、それらを満たす製品・サービスを提供するために必要となる技術など、組織が置かれている状況は常に変化しており、事業を継続・発展させていくためには、これらの変化を的確に把握し、スピーディに改善・革新を行っていくことが必要です。しかし、多くの人が働く組織においては、トップマネジメントの考えや組織の目標が第一線まで伝わらなかったり、改善・革新のための取り組みが日常業務のために後回しにされたり、複数の部門の間で密接な連携が図られなかったりする場合が少なくありません。こうした状況を打開するために生み出された活動が「方針管理」です。

JSQC規格「方針管理の指針」（JSQC-Std 33-001:2016）は、方針管理の基本的な考え方やプロセス、方針管理の進め方に関する指針、方針管理を組織的に推進する場合の指針をまとめたもので、あらゆる組織に適用できます。この講習会では、この規格をテキストに、品質管理を実践するうえで重要なコアとなる方針管理について学びます。

《プログラム》

時 間	内 容	（敬称略）
13:00～13:05	開会挨拶	事業・広報委員会
13:05～13:15	JSQC規格「方針管理の指針」制定のねらい	標準委員会 委員長 安藤 之裕
13:15～13:45	1. 方針管理の基本	技術士 安藤 之裕
13:45～14:45	2. 部門における方針管理の進め方	前田建設工業 村川 賢司 プロセスマネジメントテクノ 永原 賢造
14:45～14:55	休 憩	
14:55～15:55	3. 組織全体の方針管理の進め方と方針管理の推進	コマツ 荒井 秀明 文化学園大学 光藤 義郎
15:55～16:05	休憩・全体討論準備	
16:05～17:25	全体討論（質疑応答）	講演者全員 アイシン精機・伊藤要蔵，積水化学工業・飯塚裕保，リコー・熊井秀俊 〔進行とまとめ〕中央大学 中條 武志
17:25～17:30	閉会挨拶	事業・広報委員会

テキスト：日本品質管理学会規格「方針管理の指針」JSQC-Std 33-001:2016
（税込価格：会員1,840円、非会員2,300円）